



## 百聞(ひゃくぶん)は一見(いっけん)に如かず(しかず)

高等学校や高等専門学校では中学生、保護者が実際に見学できる機会があります。多くの学校では、土日や夏休み中に、実施されます。「百聞は一見に如かず」という言葉があります。「何回も人から聞くよりも、自分の目で実際に見るほうが確実である」という意味です。

近年、私立学校を中心に学校のシステムや学科の再編など、学校改革が年々進んでいます。そのため、実際に学校をみると、「思っていたのと違っていた！」など、学校のイメージが違ったり、「その学校がどんなものか」よくわかったりします。そして自宅からその学校へ行くのに、どのような交通機関を使って、どれくらいの時間がかかるかもわかります。また、入試の面接があれば、志望した動機を見学したことや体験したことを踏まえてアピールできることにもつながります。

現在、進学したい学校が決まっている人はもちろん、そうでない人もちょっとでも関心がある学校があれば、行ってみましょう。行って見て、関心が高まる場合もあるし、逆に、自分に合わないと思ったら、その学校を進学の候補からはずしていけばいいのです。

### 申し込みの際に、気を付ける二つのこと

一つ目は、必ず申し込み期限を守ること。参加の予約が必要な場合は、校内申し込み締切日があります。必ず締切を守ってください。

最近では、高等学校のホームページから参加者が直接申込みをする学校が増えています。この場合、中学校の方が皆さんの参加の状況が分かりませんので、「ネット申込み」をした人は、必ず担任の先生に知らせてください。一方、「インターネットの申込みが出来ない(出来なかった)」という人も出てくると思います。その場合は、学校から申込みをしますのです、早めに担任の先生に言ってください。

もう一つは、実施日に、何も他の予定が入っていないかを確認することです。阿品台中学校の体育祭や文化祭の日は、先生があらかじめチェックしていますが、や家庭でその日に、何か行事がないかを必ず確認しておいてください。顧問の先生や保護者の方に聞いてください。また、一緒に行く人が行けなくなったから、「自分も行くのはやめた」などは絶対にダメです。受け入れる相手学校に迷惑をかけることとなります。

では、どのような見学の機会があるか紹介します。

### オープンスクール(オープンキャンパス)

学校施設の見学をはじめ、実際に授業を体験します。部活動の見学や体験ができる場合があります。

### 学校説明会(入試説明会)

学校の教育方針や授業内内容、学校生活全般、クラブ活動、卒業後の進路状況(どの大学へどれくらい進学したか、どのような事業所に就職したか)について説明を受けます。秋以降実施の場合は、入試に関する具体的な説明が聞けることがあります。

### 体育祭・文化祭

その学校に在籍している生徒の普段の姿を見ることができ、高校の雰囲気がかかります。非公開にしている学校もありますので、注意してください。

以上、紹介しました。オープンスクールや学校説明会、体育祭・文化祭などへの参加は、「学校を知る」ということではとても大切なことです。しかし、「行けば、受かる!」ということでは決してありません。志望校合格のためには、日頃からしっかりと学習に励み、自分の将来をしっかりと見据えて、進路選択することが1番です。

まずは、中体連の春季総合体育大会明けの中間試験です。しっかりと準備(テスト勉強)をして、納得のいく結果をだしていきましょう。